

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

現代では、経済発展による生活水準の向上や、週休二日制の普及、平均寿命の延びによる余暇の増大などから、物質的要求から精神的・文化的充実を求める要求へと市民意識が変革してきています。また、IT（情報技術）社会の到来や技術革新の急激な速さは、従来の学校教育だけではそのテンポに追いつけず、新しい知識や技術を常に求める市民の知的要求を急速に加速しています。

これは、様々な場において、市民の自主的、自発的な、人間的な高まりや生きがいを求める学習や新しい知識や技術を習得する学習、すなわち生涯学習活動が活発化し、市民の多様なニーズと地域の実情に応じたサービス要求の高まりによって、生涯学習社会が到来したことにほかなりません。

生涯学習とは、「家庭、学校、地域、職場など、あらゆる生活の場において、一人ひとりが自由に、自らテーマを選んで、自分にあった手段、方法を選びながら、必要なときに生涯を通じて学んでいくこと」と定義されます。この定義に従えば、生涯学習活動の場所、手段、方法は活動者たる市民の意思に委ねられることとなりますが、より適切な活動場所、より新鮮な情報、よりの確な助言が提供されることにより、一層有意義で質が高く、継続的な生涯学習活動が行えることになるでしょう。

生涯学習活動とは、まさに市民の市民のための活動です。市民にとって必要な活動は、我々市民自身で支え合い、維持し、守ってゆく必要性があります。

そしてその過程においては、市民相互の交流と情報共有が重要であり、市民個々の能力を集約し、円滑で継続的な活動推進のための組織化が必要であることを認識致しました。

そのため、私たちは、市民による市民のための生涯学習活動の環境整備・活動支援を目的とした特定非営利活動法人を設立することとしました。

2 . 申請に至るまでの経過

- ・平成11年11月 図書館ボランティアを考える会実行委員会 組織
- ・平成12年10月 図書館ボランティアを考える会 開催
- ・平成13年7月 図書館とあゆむ会おきなわ 設立
- ・平成13年10月 豊見城村立中央図書館にて「図書館とボランティア」意見交換会開催
- ・平成15年4月 NPO設立準備 意見交換会開催（NPO法人化の検討を開始）
- ・平成15年5月 NPO設立準備 意見交換会開催（団体理念を検討）
- ・平成15年6月 NPO設立準備 意見交換会開催（団体理念を検討）
- ・平成15年7月 NPO設立準備 意見交換会開催（事業計画案を検討）
- ・平成15年8月 NPO設立準備 意見交換会開催（設立趣旨、定款を検討）
- ・平成15年9月 NPO設立準備 意見交換会開催（役員、予算案、会費、財産等決定）
- ・平成15年10月 設立総会開催

平成15年10月5日

特定非営利活動法人ゆいベース・エル

氏 名

佐藤敦志

印